

新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型）TYPE1 KPI達成状況

No	交付対象事業の名称	事業概要	経費（円）税込	うち交付対象事業費	内容	KPI			KPIが達成又は未達成の理由 次年度以降に向けた実施計画の見直し内容					
						R7目標値 R7実績値	R8目標値 R8実績値	R9目標値 R9実績値						
1	書かない窓口サービス導入事業	申請書の作成にかかる時間を短縮するために、特に住民からの申請受付が多い窓口向けに、マイナンバーカードや在留カードの記載事項を読み取って申請書の記載事項を自動転記し、記入を支援する機器を導入する。	1,656,380	828,190	① 作成された申請書の件数割合（％）	30％	40％	50％	本サービスの運用開始が当初の予定より後ろ倒しとなり、運用対象とする手続きの範囲が想定より少なくなったことで、目標値の達成に至らなかった。 今後は対象手続きの拡大と周知活動の強化を進め、利用件数の向上を図る。					
					10.6％									
					② 利用者の満足度（5段階評価）	2.8	3.5	4.2	利用者が迷わず操作できるよう、利用端末の周辺に操作方法を説明する掲示物を設置した。これにより、職員への問合せを必要とせず、円滑に利用できる環境を整えたことで、満足度の達成につながったものと考えられる。					
					4.0									
					② 手続所要時間の短縮（分/1件）	13	11	10	これまでは、申請書と別に本人確認書類を預かり、コピーを取ったうえで書類を作成する手間が生じていたが、本サービスでは、その場で読み取り、書類を作成することができるため、コピーにかかる時間や手間を削減できたことで、KPIが達成したと考えられる。					
					13									
2	窓口収納キャッシュレス決済対応実装事業	現在、当町の窓口における収入金等の収納方法は現金のみであり、キャッシュレス決済を希望しても使用できない状況であるため、キャッシュレス決済対応レジを設置することにより窓口における収納の利便性向上を図る。	3,039,410	1,519,705	① 窓口における収納件数のキャッシュレス決済割合（％）	7％	8％	10％	本サービスの導入時期が令和8年3月下旬となり、令和7年度のサービス運用開始期間が限られたことで、キャッシュレスの利用率が当初の見込みを下回った。 今後は、利用方法の周知に努め、キャッシュレス決済の利用促進を図る。					
					1％									
					② 窓口におけるキャッシュレス決済利用者の満足度（5段階評価）	2.8	3.5	4.2	本サービスの導入時期が令和8年3月下旬となり、令和7年度のサービス運用開始期間が限られたことで、満足度の調査を実施するに至らなかった。 今後は、利用者へ満足度に関する調査を実施し、サービス改善を図る。					
					未計測									
					3	公立保育園ICT事業	公立保育園でICTアプリを活用し保護者と保育園双方のコミュニケーションの効率化・向上を目指す。 送迎時等の電話連絡、手書きの連絡帳は保護者、職員の負担が高く、情報が紙媒体に保管されることで保護者側も児童の情報把握に苦労している。その他、身長・体重などの成長記録、写真など児童に関する情報が一元化されることで、こどもに関するデータのやり取りをスムーズに行うことを目指す。	6,524,430	3,262,215	① アプリの保護者側の利用家庭割合（％）	70％	80％	85％	全ての保護者に対して案内文を配布し、登録方法や利用開始時期について周知を行った。あわせて、アプリ登録期限を設定し、期限の3日前時点で未登録の保護者には、登降園時に個別に登録の声かけを実施するなど、利用促進に取り組んだことで、目標を上回る利用家庭割合を達成することができた。
										99％				
② アプリを利用した連絡割合（％）	50％	80％	80％	システム導入作業が当初の予定より遅延し、運用開始時期が後ろ倒しとなったことで、導入効果を検証するための運用期間を確保できず、効果確認のアンケートを実施するに至らなかった。 今後は一定期間運用した後、改めて効果検証を実施する。										
未計測														
③ システム利用満足度（5段階評価）	3.5	3.8	4.2	システム導入作業が当初の予定より遅延し、運用開始時期が後ろ倒しとなったことで、保護者に対する導入効果を検証するための運用期間を確保できず、効果確認のアンケートを実施するに至らなかった。 今後は一定期間運用した後、改めて効果検証を実施する。										
未計測														
④ 保護者の連絡対応の削減時間（分/周あたり）	10分	15分	20分	保育園ICTシステムの導入により、連絡帳機能や一斉配信機能等を活用した連絡業務の効率化が期待されるものの、システム導入時期が遅延し、運用開始時期が後ろ倒しとなったことで、効果を検証するための運用期間を確保できず、保育園と保護者間における連絡時間の削減効果について検証を実施するに至らなかった。 今後は、一定期間運用した後、利用状況等を確認し、改めて効果検証を実施する。										
未計測														
4	公共施設オンライン予約システム及びスマートロック導入事業	施設予約、カギの借用、返却の度に、事前に開館時間内に来館しなければならず、利用者は不便をきたしている。 オンライン予約機能及び電子決済機能に対応した公共施設予約システムを導入することで、パソコン、スマートフォンなどからいつでもどこでも施設予約が可能な環境を構築することで、町民生活のデジタル化の推進と利用申請時の負担軽減を通じて施設利用率の向上、町民等のスポーツ・文化活動等の活性化を図る。	1,138,500	569,250	① オンライン予約システム申請件数の累計数（件数）	30	600	1200	毎月開催している体育施設の利用者会議（スポーツ少年団や町の教育委員会が認めた登録団体が参加）において、2月と3月の2回にわたり、操作マニュアルを配布するとともに、システムの利用方法や電子キーの利用方法についての説明会を実施したことで、利用者の理解が進み、目標を上回る申請件数を達成した。					
					221									
					② 電子キー利用件数の累計数（件数）	30	600	1200	毎月開催している体育施設の利用者会議（スポーツ少年団や町の教育委員会が認めた登録団体が参加）において、2月と3月の2回にわたり、操作マニュアルを配布するとともに、システムの利用方法や電子キーの利用方法についての説明会を実施したことで、利用者の理解が進み、目標を上回る申請件数を達成した。					
					59									
					③ オンライン予約システム利用の満足度（5段階評価）	2.5	3.5	4.0	当初は利用者を対象としたアンケートを実施する予定であったが、施設利用者が利用後に提出する利用日誌に満足度を記入する項目を設ける方法へと変更を検討したため、利用日誌の様式変更が年度内に間に合わず、満足度の計測に至らなかった。 今後は計測方法を確定した上で、満足度の調査を実施する。					
					未計測									
					④ 電子キー利用の満足度（5段階評価）	2.5	3.5	4.0	当初は利用者を対象としたアンケートを実施する予定であったが、施設利用者が利用後に提出する利用日誌に満足度を記入する項目を設ける方法へと変更を検討したため、利用日誌の様式変更が年度内に間に合わず、満足度の計測に至らなかった。 今後は計測方法を確定した上で、満足度の調査を実施する。					
					未計測									